

拠出金名：統合フレームワーク信託基金拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				17,959千円	
国際機関等名	拡大統合フレームワーク信託基金 (英文名称・略称) Integrated Framework Fund (IF)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省 経済局 国際貿易課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	17,959	159		1米ドル = 113円	100
平成19年度	19,661	169		1米ドル = 116円	100
平成18年度	20,000	180		1米ドル = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	後発開発途上国(LDC)向け貿易関連技術支援				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2007年度)				国際機関等の財政 (2006年度決算)(単位:千CHF)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	176,389
1位	ノルウェー	6,847	24.8	当該年度の支出	172,466
2位	デンマーク	6,371	23.1	次年度への繰越	3,923
3位	英国	3,564	12.9	会計検査機関名	
4位	スウェーデン	3,074	11.1	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
5位	カナダ	1,465	5.3	(現在の構成員の出身国:仏、南ア、中)	
日本の拠出は11位、拠出率は2.47%					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
後発開発途上国(LDC)の国家開発政策に貿易を組み込むことにより、貧困削減、多角的貿易体制参画を速成するためのDTIS(貿易統合調査)及び貿易分野における能力をDTISに基づき向上させるフォローアップ、プログラムを提供する。我が国が積極的に推進している「貿易のための援助」の一つであり、我が国としては支援している。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
統合フレームワーク(IF)は、資金面及び提供するサービス内容の面で強化するために、2006年より、拡大統合フレームワーク(EIF)に再編されており、移行期間を経て、2009年より本格的に事業を開始している。また、我が国が積極的に推進している「貿易のための援助」を主に扱う基金であり、我が国として支援している。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		4人 0.0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
なし					
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
重要ポストの任期満了や空席募集の機会を捉え、今後も積極的に邦人職員送り込みを支援していく。					

(注)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。